



資料1

市民協働推進委員会 の役割について

令和元年6月12日（水）

総務部 地域まちづくり支援課

❁ 市民協働推進委員会とは…

協働によるまちづくり及び市民公益活動の活性化の推進を図るため、市民協働推進委員会を設置する。



- ❶ 市民協働事業提案制度
- ❷ 市民活動センター “夢プラザ”
- ❸ 市民協働庁内推進会議



① 市民協働事業提案制度

市民の皆さんと市が協働して、地域課題の解決・改善に向けてまちづくりを進めていくために、市民の皆さんが具体的な事業を自由に提案する制度です。



【成案化した件数】

OH25年度	6事業	OH26年度	2事業	OH27年度	1事業
OH28年度	1事業	OH29年度	0事業	OH30年度	1事業



① 市民協働事業提案制度

実施事業例

◎箱の浦から始まる高齢者・一人暮らしのランチハウスの開設
(平成26年度市民自由提案部門)

近年の高齢化は、想像より早く、各地域では高齢者問題が提起されており、食事の在り方が、高齢者の健康に大きく作用していることから、健康維持の面からも公民協働で、空き家を借りて「ランチハウス」を開設し、昼食会を実施し阪南市全体に広めていく。



① 市民協働事業提案制度

実施事業例

◎舞地区自主防災会区域内的の防災マップ作成及び防災訓練の実施 (平成27年度市設定テーマ部門)

舞地区の地震・風水害等を考慮した地区防災マップを作成し地域内の全世帯に情報提供すること及び地域全体での防災訓練を実施する。一人一人が「自分たちの地域は自分たちで守る」意識改革を図る。



① 市民協働事業提案制度

実施事業例

◎本のリサイクル関連事業（平成28年度市設定テーマ部門）

現在、図書館開催の本のリサイクル事業は年3回。恒常的にこのような機会があれば不要になった本をこれまで以上、還元でき廃品となる本を減らすことができる。

リサイクル本を有料で販売した売上金を活用し、図書館、小学校等に新しい本を寄贈できる！



① 市民協働事業提案制度

【第4期市民協働推進委員会での実施内容】

- ・まちづくりを一緒に取り組むための種シート作成
- ・はなていアクション～阪南市行政サービス協働化制度～
構築の意見反映



【上記実施内容の踏まえ、今期の検討事項】

- ・提案制度の提案件数の増加を図る。
- ・提案事業評価シートの再構築を図る。



② 市民活動センター “夢プラザ”



○市民活動センターってどんなところ？

市内で活動されている方がいきいきと活動できるように場所や情報、交流や学習の機会を提供している。約110団体が登録。



② 市民活動センター “夢プラザ”

具体的にはこんな相談ができます！

- 運営に関するご相談（広報、会計、IT・WEBなど）
- 新たな担い手の発掘
- 法人設立、助成金などの各種手続き支援
- 助成金情報
- 他団体、企業、行政、学校等との連携について



③ 市民協働庁内推進会議

○協働によるまちづくりを全庁的に推進するために、各課から1名選出し、構成されている。

【推進委員会でのご意見】

職員の団体への理解を深めるために、職員も団体の活動の場に
参加できるような研修を実施するべきだと思う。



平成29年度より、団体の皆様のご協力を得ての実践型の研
修を実施。